○関東・中部地方の地震活動

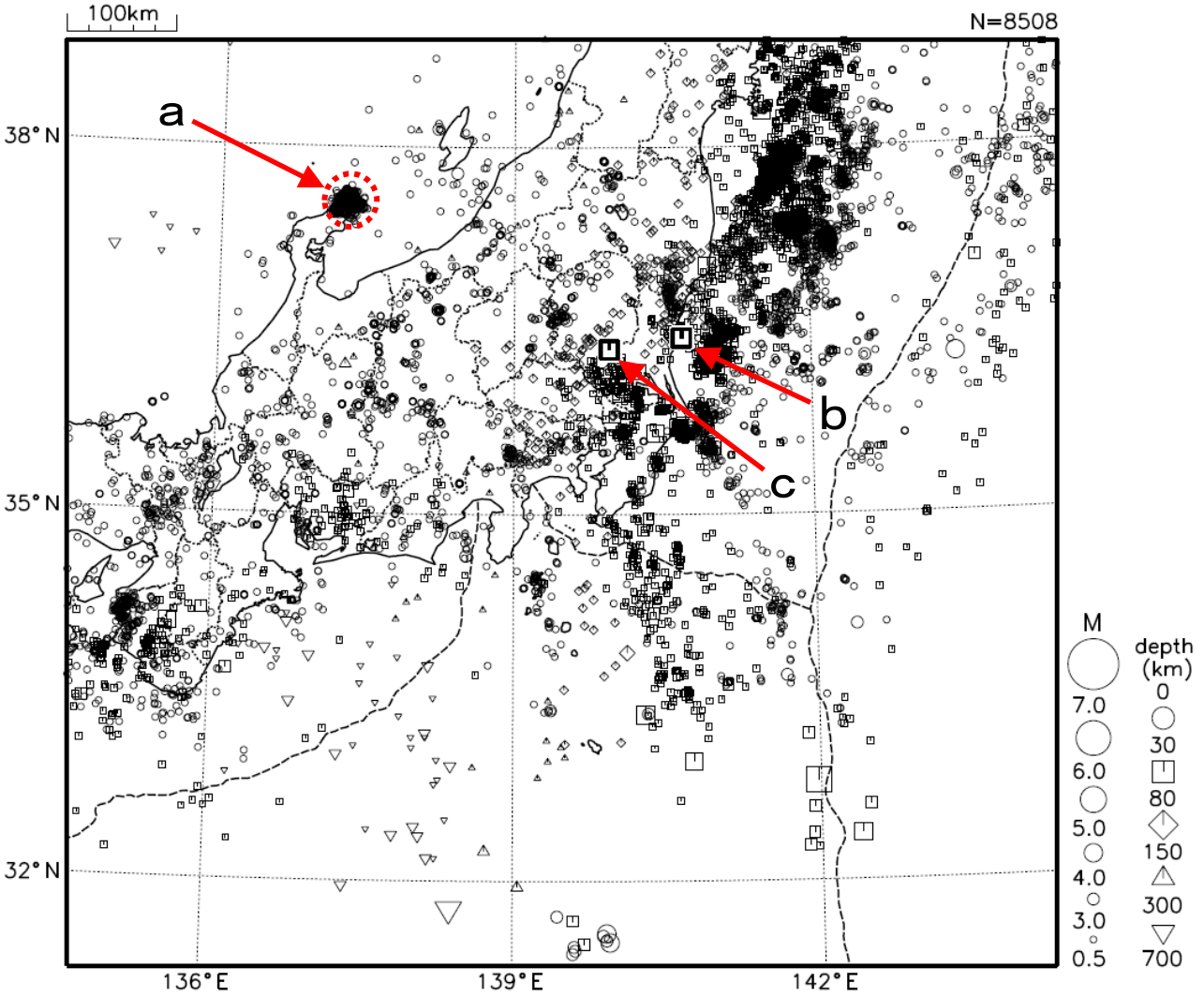

図７　関東・中部地方の震央分布図（2023 年７月１日～７月 31 日、M≧0.5）

［概況］

７月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度１以上を観測した地震は 65 回（６月は 73 回）であった。７月中の主な活動は次のとおりである。

石川県能登地方（図７中のａ）では、７月中に震度１以上を観測した地震が 12 回（震度３：２回、震度２：３回、震度１：７回、能登半島沖で発生した地震を６回含む）発生した。このうち最大規模の地震は、８日 21 時 36 分に能登半島沖の深さ 13km で発生した M4.0 の地震（最大震度３）で、石川県珠洲市で震度３を観測したほか、石川県及び富山県で震度２～１を観測した（ｐ.10 参照）。

８日 21 時 36 分の地震で情報発表に用いた震央地名は〔石川県能登地方〕である。

22 日 10 時 52 分に茨城県沖の深さ 52km で M4.8 の地震（図７中のｂ）が発生し、茨城県で震度４を観測したほか、東北地方南部及び関東地方で震度３～１を観測した（ｐ．４、11 参照）。

29 日 19 時 34 分に茨城県南部の深さ 77km で M4.6 の地震（図７中のｃ）が発生し、関東地方で震度３を観測したほか、東北地方南部、関東甲信地方及び静岡県で震度２～１を観測した（ｐ.12 参照）。

情報発表に用いた震央地名は〔栃木県南部〕である。